

キャラクター名 セルマ・ニスカネン プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン	ワークス	暗殺者	カヴァー	従者
	ハヌマーン				
オプショナル		年齢	22	性別	♀
覚醒	償い	衝動	妄想	初期侵食率	36 %
出自	天涯孤独	経験	危険な仕事	邂逅	なし

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		R C			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転：	2		芸術：			知識：紅茶	2		情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ストライクハーケン		0		7		ハヌマーンエフェクト組み合わせで攻撃+5

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装申:	0	合計回避:	0
こね、要人 思い出の一品		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タ イス 消費
		オンリーユー	P	N	
		エリザベス・R・リースロー	P 庇護	N 不安	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:		4	残り財産P:

[illegible]

エリザベス：姫呼び。年は姫の方が4つ下。

発見だったセルマはテロリストの集団に拾われて教育を受ける。
お忍びで街に出ていたエリザベスを哀れ、浮浪児のふりをして暗殺を試みたくが失敗。護衛に捕まり牢屋で死を待つばかりだったが、まさかのエリザベスのゴネ（子分なのこと、境遇があまりにも可哀想と）によって救われた。王からもチャンスを与えられ再教育を受け、監視のもと侍従として姫のそばで働くこととなる。
年の近い友人の欲しかった姫から執拗に仲良くされていた。距離の近さに戸惑うことはあったが、セルマとしても救ってくれた相手であり使える主人でもあるため強い敬意を持ち、また共にいて安く相手と認識するようになつた。
趣味は武器の手入れ、特技はスコーン作りと裁縫。最近では茶葉の勉強もしている。普段は優秀だが、歯車が狂いに狂うとぼんこつになる。

侍従としての教育の傍ら、セルマの素質を見抜いていた宮廷のオーバードたちに訓練をつけられた。姫付となるならお世話係だけでなく、その力をもってお守りしご恩に報いるのだ、と（彼らはセルマを救う際、戦いのセンスがあり、まだ子供で無法者に染まりきってないセルマを護衛に仕立て直したら使えそう、との思惑から王に口添えたこと）。

おじさん（皇太子、今は空位、エリザベスの方が順位は上）もオーバードで説得に一役買ってくれた。多忙で厳格な人。信頼されてる。

武器は両手ククリナイフ。拳銃のホルスターのようにスーツの両腰に装備してエリザベスが城下に行くときのなどの護衛につく。短剣術だけでなく抜き投げも達人レベルで、ある程度近い距離なら拳銃の抜き撃ちよりも早く目標に当たる。護衛ならではの近～中距離に特化した戦闘スタイル。